

問い合わせ先

海洋情報部技術・国際課  
主任技術・国際官 だいもん はじめ 大門 肇  
電 話 03-3541-3813 (内線 552)

平成21年2月2日  
海上保安庁

## 海洋情報部研究成果発表会の開催について

海上保安庁海洋情報部は、「海洋情報部研究成果発表会」を下記のとおり開催いたします。

海洋情報部では、海図刊行のための調査を始めとして、幅広い分野の海洋調査及び環境調査を行い、海上保安業務に役立てるとともに海洋情報の提供を行っています。これらの調査観測等で得られた最新の成果と調査観測に必要な技術開発の成果を発表するため、研究成果発表会を毎年開催しています。

今回は、海域の調査観測等の成果の発表に加え、沿岸環境学並びに海岸工学分野の専門家である、東京大学大学院新領域創成科学研究科の磯部雅彦教授に特別講演をお願いし、沿岸域管理における海洋観測の有効性について講演していただきます。

### 記

1. 開催日時：  
平成21年2月25日(水) 13:30～17:50 (13:00開場)
2. 開催場所：別紙-1をご参照ください。  
海上保安庁海洋情報部7階大会議室(東京都中央区築地5-3-1)
  - ・都営大江戸線「築地市場」徒歩2分
  - ・東京メトロ日比谷線「東銀座」徒歩5分
3. プログラム：別紙-2をご参照ください。
4. 参加費等  
入場無料です。  
事前登録の必要はありません。
5. ホームページ：  
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>



## 海洋情報部研究成果発表会プログラム

開催日：平成21年2月25日（水）  
会 場：海上保安庁海洋情報部7階大会議室  
主 催：海上保安庁海洋情報部  
入場料：無料

### 開会挨拶

13:30-13:40 海洋情報部長 加藤 茂

### 特別講演・水路新技術講演会【共催(財)日本水路協会】

13:40-14:40

「沿岸域管理における海洋観測の有効性」

東京大学大学院新領域創成科学研究科教授  
総長特任補佐（副学長） 磯部 雅彦

### 口頭発表

1. 14:40-15:00 「現場値から見たNoaa-Mcsst解析値の特性及び有効的な利用法の紹介 ～詳細水温情報図自動作成システムの構築～」  
環境調査課 習田 恵三
2. 15:00-15:20 「東シナ海におけるPOPs（残留性有機汚染物質）汚染の調査・研究について」  
技術・国際課 海洋研究室 清水 潤子
3. 15:20-15:40 「海洋情報メタデータについて ～クリアリングハウスの構築に向けて～」  
技術・国際課 海洋研究室 山尾 理
- 15:40-15:50 (休憩)
4. 15:50-16:10 「大陸棚調査の成果と意義 ～日本南方の海底についてどこまで理解できたのか？～」  
海洋調査課 大陸棚調査室 加藤 幸弘
5. 16:10-16:30 「小笠原海台の島弧への衝突」  
技術・国際課 海洋研究室 森下 泰成
6. 16:30-16:50 「世界測地系に基づく人工衛星レーザー測距（SLR）観測局の移動速度」  
海洋調査課 仙石 新

7. 16:50-17:10 「海底地殻変動観測の新技术～漂流観測から航走観測へ～」  
海洋調査課 航法測地室 佐藤 まりこ
8. 17:10-17:30 「島嶼等における地理的名称とその範囲について」  
技術・国際課 海洋研究室 安城 たつひこ
- 17:30 閉会

ポスター展示 13:00-17:50

- P01. 「昭和58年から平成20年にかけて大陸棚調査で得られた海底地形データ」  
海洋調査課 大陸棚調査室 藤沢 美幸 ほか
- P02. 「九州・パラオ海嶺南部（北緯13度）を横断する地殻構造 ～KPr40 & KPr41測線～」  
海洋調査課 大陸棚調査室 及川 光弘 ほか
- P03. 「九州・パラオ海嶺とCBFライズの会合部における地震波速度構造」  
技術・国際課 西澤 あずさ ほか
- P04. 「南部マリアナ前弧の組成・構造とテクトニクス」  
技術・国際課 海洋研究室 小原 泰彦
- P05. 「大陸棚調査データ解析システムの概要」  
技術・国際課 海洋研究室 渡邊 奈保子 ほか
- P06. 「衛星海面水温データからの力学的海面高度及び地衡流の算出」  
技術・国際課 海洋研究室 工藤 宏之
- P07. 「2008年度海底地殻変動観測の成果」  
海洋調査課 航法測地室 齋藤 宏彰 ほか
- P08. 「山口沖の断層地形」  
技術・国際課 海洋研究室 伊藤 弘志 ほか
- P09. 「鬼界カルデラの地磁気・重力異常」  
技術・国際課 海洋研究室 小野寺 健英 ほか
- P10. 「マルチビーム測深機EM302の精度検証」  
海洋調査課 橋本 崇史 ほか
- P11. 「航空レーザーデータの応用利用に関する研究」  
海洋調査協会 松田 健也 ほか